



にぎわい ～人も心もワクワクにぎわうまち～

市内での新規創業者を支援

中心市街地活性化基本計画に基づき、新規創業者に対する空き店舗の改修への補助やインキュベーションマネージャーを中心とした小林ビジネス支援センターの運営のための補助などを行います。

……1962万円 (商工観光課)

地域課題の解決を目指す人材の育成

第一線で活躍する全国の経営者や大学教授などを講師に迎える宮崎こばやし熱中小学校の運営補助や起業・創業の拠点となるコワーキングスペースの運営を通じ、新しいことに挑戦する人材の育成、新規事業の創出、観光開発、地場産業の振興を図ります。

……4749万円 (地方創生課)

空き家を活用し移住者増加を目指します

紙屋地区の空き家をリノベーションしたお試し移住施設を活用し、移住者数の増加や地域活力の向上を図ります。

……190万円 (野尻庁舎地域振興課)



小野湖を活用して、高校生のボート競技の大会や合宿を誘致します。

家畜疾病の予防と伝染病発生の防止

家畜疾病の予防と伝染病発生を防止するため、市自衛防疫推進協議会が行う畜舎の巡回消毒サービスなどの防疫対策事業へ補助を行います。

……1043万円 (畜産課)

農業の担い手を確保

地域農業を振興するため、農業後継者や新規就農者の早期経営安定と次世代の農業の担い手の確保を進めます。

……2944万円 (農業振興課)



④コワーキングスペースTENOSSEでは起業・創業に向けた各種セミナーを定期的に開催します。⑤紙屋地区のお試し移住施設「フロンティア荘」。

小野湖を活用した経済の活性化

小野湖でのボート競技の大会・合宿誘致を推進するとともに、ウォータースポーツ・レジャーという新たなメニューを展開することで滞在型交流型観光による経済活性化を図ります。

……1442万円 (須木庁舎地域振興課)

観光客誘客のためクーポンを発行

市内の宿泊施設や観光施設などへの誘客を促進するため、観光情報誌でのPRや宿泊クーポン・観光クーポンの発行を行います。

……883万円 (商工観光課)

観光DMOの運営を支援

地域への交流人口の増加を目的とした、地域産業の横断的なマネジメント・マーケティングを行う組織である観光DMOの運営を支援し、観光地域づくりを推進します。

……9103万円 (商工観光課)



昨年、全国和牛能力共進会で3大会連続日本一になった宮崎牛をはじめ、農畜産物の振興を推進します。

分野別

平成30年度予算

今年重点事業を紹介

「みんなでてなむ 笑顔あふれる じょじょんよかところ 小林市」の実現を目指して



平成30年度の当初予算は、市長選挙が行われたことから、義務的経費や継続的な事業を中心とした骨格予算でした。6月議会で、宮原市長の掲げる「市民が笑顔になれる小林市」を目指すための具体的な施策を盛り込んだ肉付け予算が議決されました。今月号では、今年度の予算の概要と市が取り組む主な事業を紹介します。

新…新規事業 ふ…ふるさと納税の寄附金を活用する事業

いきいき
健康でいきいき
つながり合う
笑顔のまち

にぎわい
人も心も
ワクワク
にぎわうまち

まなび
生涯を通して
学び合い
育ち合うまち

くらし
豊かな自然と
共に安心して
くらするまち

計画の
実現に
向けて

いきいき ～健康でいきいきつながり合う笑顔のまち～

子ども医療費の助成を中学生まで拡充

子ども医療費の助成対象を平成31年1月診療分から中学生まで拡充します。入院、外来の自己負担は800円、薬代の自己負担はありません。

……1億2882万円 (子育て支援課)

市立病院産婦人科の運営体制を支援

西諸3市町が連携して小林市立病院における産婦人科の運営体制を支援します。

……4702万円 (健康推進課)

須木診療所に電子カルテシステム導入

須木地域における医療提供体制の充実を図るため、須木診療所の検査機器を更新し、電子カルテシステムを導入します。

……1193万円 (須木庁舎住民生活課)

特定健診で生活習慣病を早期発見・治療

特定健診や特定保健指導を実施し、生活習慣病の予防、早期発見、早期治療につなげます。

……6147万円 (ほけん課)



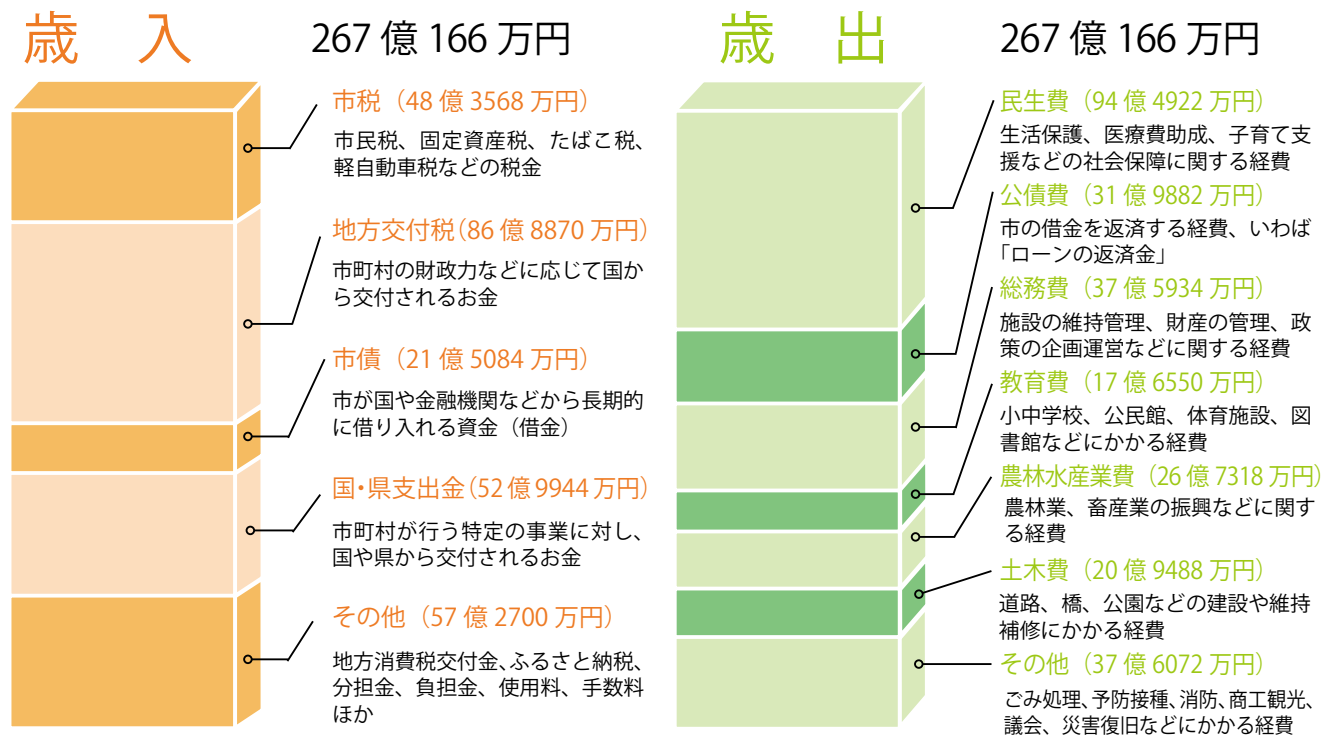
⑥子どもの医療費を助成するなど、地域で安心して子育てできる環境づくりを目指します。⑦今年度から集団健(検)診がインターネットで予約できるようになりました。



一般会計予算は 267 億 166 万円

平成30年度の予算は、新庁舎建設の終了などにより、前年度の当初予算と比較すると14億9834万円(5.3%)の減となりました。第2次小林市総合計画に掲げる将来都市像「みんなであつち 笑顔あふれる じょじょんよかとこ 小林市」の実現を目指し、地方創生関連事業をはじめとした事業に取り組むための予算となっています。

一般会計



各特別会計

会計名	予算額
国民健康保険事業特別会計	63 億 7010 万円
物品購入特別会計	3 億 640 万円
農業集落排水事業特別会計	2 億 2703 万円
下水道事業特別会計	7 億 9353 万円
西諸地域介護認定審査事業特別会計	3164 万円
介護保険事業特別会計	58 億 7371 万円
後期高齢者医療事業特別会計	13 億 240 万円
西諸地区いじめ問題対策専門家委員会特別会計	18 万円

予算総額

一般会計と特別会計、企業会計(水道事業と病院事業)の総額は462億4053万円となりました。

462 億 4053 万円

一般会計	267 億 166 万円
特別会計	149 億 499 万円
水道事業	16 億 1386 万円
病院事業	30 億 2002 万円

まなび ~生涯を通して学び合い育ち合うまち~

グローバル化に対応した教育の推進

A L T (外国語指導助手) を4人から6人に増員し、公立幼稚園と全小中学校に派遣します。

ふ ……2313 万円 (学校教育課)

小・中学校の給食費を半額助成

子育て世代の負担を軽減するため、小中学校の学校給食費の半額を補助します。

ふ ……7424 万円 (スポーツ振興課)

TENAMU ビルを活用した学びの場の提供

市民の生きがいや活躍の場を創出するため、TENAMUビル2階の公共スペースを運営します。

……3519 万円 (社会教育課)

市民体育館を改修

老朽化が進んでいる市民体育館の屋根・外壁の改修を行います。

新 ……5249 万円 (スポーツ振興課)



Ⓧ TENAMUビル2階公共スペースを活用して、子どもから大人までさまざまな交流の創出を目指します。Ⓧふるさと納税の寄附金による給食費の半額補助を継続します。

くらし ~豊かな自然と共に安心してくらするまち~

防災マップを作成します

防災情報を更新した防災マップ(ハザードマップ)を作成し、各世帯や関係機関へ配付します。

……529 万円 (危機管理課)

大塚原運動広場を整備

大塚原運動広場を中心として、エリア全体の利用価値を高めるため、連絡道・駐車場・案内板・誘導灯の整備やジョギングコースの舗装などを行います。

……4900 万円 (野尻庁舎地域整備課)

乗合タクシーの実証実験を実施

市内の高校に毎月5000円を超えるバス料金を支払い通学する高校生を対象とした補助(年間3万円を上限)や細野地区における乗合タクシーの実証運行など、地域公共交通を維持するための取組を行います。

……3319 万円 (企画政策課)



Ⓧ自主防災組織などを中心に災害に強いまちづくりを目指します。Ⓧ今年3月に完成した大塚原運動広場。クラブ活動やレクリエーションなどでぜひ活用ください。

計画の実現に向けて

奈佐木地区多目的研修集会施設の改修

耐震診断の結果、耐震補強が必要であることが判明した奈佐木地区多目的研修集会施設の耐震補強を行います。

……1264 万円 (須木庁舎地域振興課)

高速情報通信網を整備

須木、西小林地区などの光ファイバー未整備地区に高速情報通信網を整備し、情報通信格差の解消を図ります。今年度は須木地域の一部を予定しています。

新 ……2000 万円 (企画政策課)